

保護者の方へ

親子の触れ合いや会話の時間を多くとるようにしましょう。お子様は「気持ちを分かってもらえた」と安心します。また、友だちの話もよく聞くようになります。

お子様の気持ちを受け入れましょう。そして、お子様が思いを言葉で伝えられるように手伝いをしましょう。お子様は思いが伝わると気持ちがよいということに気付いていきます。

お子様のやりたいという気持ちを大切にしましょう。一緒にやったり、お手本を見せたりして「できた経験」を共有し、自信につなげていきましょう。お子様は、自分の力を信じるようになります。

動画の視聴やゲーム機の利用はなるべく控え、一緒に体を動かす遊びに取り組みましょう。

お子様が自分のよさや可能性を信じて、
ことができるよう、お子様に合わせて、
あせらず、急がず、やろうとしたこと
やできたことをみとめ、ほめましょう。



<このパンフレットに関する問合せ先>

八戸市教育委員会 教育指導課 43-9519(直通)

お子様の就学や発達に関する事で、何か気にかかること等ありましたら、「こども支援センター」が相談窓口となっておりますので、お気軽に御相談ください。

TEL: 38-0725(相談専用) 月~金 8:30~16:00(受付時間)



いよいよ、来年度は小学1年生。

お子様の成長が、ますます楽しみです。

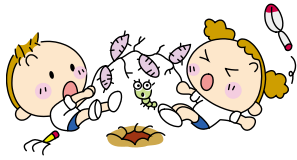
入学までの間、お子様のよりよい成長のために、御家庭と幼稚園・保育所(園)・認定こども園、そして小学校が、共に協力して取り組んでいきましょう。

あいさつ
きまり
いのち

人間形成の
基礎づくり

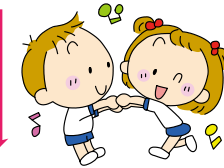
学びの
基礎づくり

学びの基礎となる
豊かな身体感覚



わくわく いっぱい いちねんせい

～安心して入学を迎えるために～



八戸市教育委員会
幼保小連携推進事業
—令和4年度版—

休み時間



中休み、昼休みには外や体育館で遊べます。

小学校教育 [各教科等の学習内容を系統的に学ぶ]

- 学ぶことについての意識があり、休み時間等との区別がつき、自分の課題の解決に向けて、計画的に学んでいく。
- 各教科等の学習内容について授業を通して学んでいく。
- 主に授業の中で、話したり聞いたり、読んだり書いたり、一緒に活動したりすることで他者と関わり合う。

(参考)文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究センター「スタートカリキュラム スタートブック」

給食



自分たちでよそつて準備をします。

行事

一年生を迎える会。入学を楽しみにしています。



学習

教室や体育館で、みんなと一緒に学びます。



学習

1年生で学習する教科等

- ・国語・算数・生活
- ・音楽・図画工作
- ・体育・特別活動
- ・特別の教科 道徳

学習

生活科は、園での学びを生かした授業をします。



行事

運動会。みんなで協力して勝利をめざします。



遊びや生活を通した学びと育ちを受け止め、子どもの安心感と主体性を大切にして

「スタートカリキュラム」を行います

基本的生活習慣

- ・元気よくあいさつをする。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣をつける。
- ・進んで体を動かす。
- ・一人でトイレを済ます。

人との関わり

- ・「ありがとう」の気持ちを伝える。
- ・友達と一緒に楽しく遊ぶ。
- ・自分の気持ちを言葉で伝える。

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性・規範意識の芽生え

社会生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命尊重

数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

気持ちのコントロール

- ・きまりを守って生活する。
- ・やろうと決めたことを最後までがんばる。
- ・自分の気持ちに折り合いを付ける。

学びの基礎

- ・先生の話に興味をもち、自ら聞こうとする。
- ・はしや鉛筆の正しい持ち方を知る。
- ・自分の平仮名の名前が分かる。

- 楽しいことや好きなことに集中することを通して、様々なことを学んでいく。
- 遊びを中心として、頭も心も体も動かして様々な対象と直接関わりながら、総合的に学んでいく。
- 日常生活の中で、様々な言葉や非言語によるコミュニケーションによって他者と関わり合う。

(参考)文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究センター「スタートカリキュラム スタートブック」

幼児教育 [遊びや生活を通して総合的に学ぶ]